

令和3年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名： 海岸漂着物等地域対策推進事業

事業実施期間： 令和2年度から令和3年度

担当課室名： 循環型社会推進課

担当班名： 廃棄物指導班

TEL： 022-211-2463

e-mail： junkanh@pref.miyagi.lg.jp

URL：

1 事業の目的

宮城県内の海岸の良好な景観及び環境を保全するとともに、今後の海岸漂着物等の発生抑制対策を行うことにより、現在及び将来の県民の生活と生産活動を支えるための環境整備を推進する。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

今後の宮城県の海岸漂着物対策を進めるために、モニタリング調査を行い、基礎情報を集めるとともに、今後の経年変化を把握する。

宮城県内海岸でモニタリング調査をする上で、「地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）の要件を満たす適切な海岸を選定し、漂着ごみの組成及び存在量を調査した。

3 当該年度の実施事業の成果

ガイドラインの要件を満たす海岸として、東松島市矢本海岸を調査箇所として選定した。

また、令和3年12月に矢本海岸で組成調査を行ったところ、漂着物の個数ではプラスチック類が最も多く、容積や重量では自然物（灌木や流木）が最も多いという結果であった。前年度比では、プラスチック及び自然物の量が増加したものの、自然物として内陸部由来の竹や笹が多く漂着していたことから、重量は減少していた。

その他、漂着したペットボトル等の表記言語などを確認したところ表記が確認できるもののうち、約8割が日本語、約2割が外国語という結果であった。

4 今後の展開

モニタリング調査を継続し、海岸漂着物等組成の経年変化を把握するとともに、海岸漂着物の発生抑制対策を検討し、実施する。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

（指標：海岸漂着物等組成調査結果）

令和2年度	令和3年度
386個・ 619L・122kg	411個・ 768L・72kg

6 事業費の推移

単位：千円

令和2年度	令和3年度
380	261